

Power Platform研修業務 企画提案書審査基準

番号	評価項目	評価内容	配点
1	本事業に対する基本姿勢	・ 「行政のフィールドでアプリ開発の内製化を浸透させる」という本事業の趣旨・目的が理解されている。	15
2	実施体制	・ 本事業を実施する上で必要な業務を確実に実施するとともに、県に過度な負担がかからないよう考慮した事業実施体制が提案されている。 ・ Power Platformによるアプリ開発研修の実施にあたり必要な知識や経験を有する研修体制が提案されている。	20
3	スケジュール	・ 事業期間終期までに、仕様書に示す研修を対象者が確実に受講できる具体的なスケジュールが提案されている。	20
4	研修内容・研修コンテンツ	・ 仕様書に示す研修区分の目的に応じた研修内容が提案されている。 ・ 研修受講者である一般の行政職員が、Power Platformに関心を示しアプリ開発による業務改善に意欲的に取り組みたい、と思えるような効果的な提案がされている。	80
5	効果測定	・ 研修受講者の研修に対する理解度や取り組み意欲などを測る方法が提案されている。	30
6	その他(独自提案など)	・ 事業の実施による効果を最大化するための独自の提案や、創意工夫がなされている。	15
7	事業費	・ 事業費総額として妥当な提案がされている。 計算式: 配点 × (1 - 見積額 / 予算上限額) ※小数点以下切り上げ	20
計			200